

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3218992号
(U3218992)

(45) 発行日 平成30年11月22日(2018.11.22)

(24) 登録日 平成30年10月31日(2018.10.31)

(51) Int.Cl.

A63B 60/00

(2015.01)

F 1

A 6 3 B 60/00

評価書の請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号

実願2018-3692 (U2018-3692)

(22) 出願日

平成30年9月4日(2018.9.4)

(73) 実用新案権者 516066224

亀子 充温

東京都目黒区鷹番1-17-17 コート
910鷹番101

(72) 考案者 亀子 充温

東京都目黒区鷹番1-17-17 コート
910鷹番101

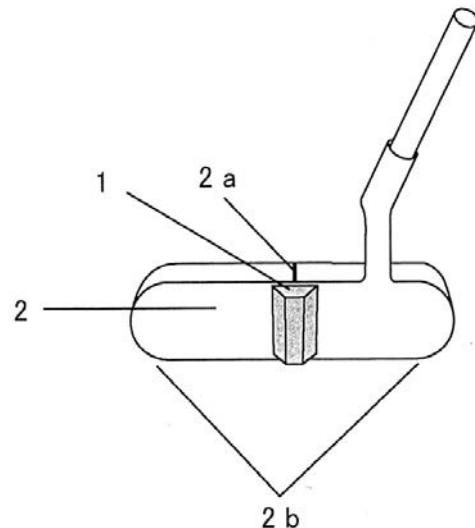
(54) 【考案の名称】パッティングチップ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】練習に依り、スイートスポットでボールをヒットさせターゲット方向に正確にボールを打ち出し、且つ距離感を養う事に役立つパッティングチップを提供する。

【解決手段】長さ20~25mm×底辺15~20mm×高さ5~7mm×インパクト面7~10mmの断面台形の角柱ネオジム磁石のチップ1をパターソール2aに垂直に装着してインパクト面でのボールヒットを体得させる。

【選択図】図2



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

断面が台形で角柱のネオジム磁石のチップは長さ20~25mm×底辺15~20mm×高さ5~7mm×底辺と平行なインパクト面7~10mm幅の寸法を備え、これをパターフェイスのスイートスポットにパターソールと垂直に装着してインパクト面でボールをヒットする事に依りターゲット方向にボールを打ち出す正確なインパクトと距離感を養う練習をする為のパッティングチップ

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本考案は、ゴルフのパッティング練習時に使用する断面が台形の角柱のネオジム磁石のチップに関する。

10

【背景技術】**【0002】**

ゴルフのパッティング練習をする場合、通常は、市販の器具で練習している。

【考案の概要】**【考案が解決しようとする課題】****【0003】**

パッティングのインパクトで方向性と距離感を安定させるにはスイートスポットでボールをヒットさせる事が重要である。しかし、スイートスポットを外してヒットしている事が多く正確にヒットさせる事が難しい。

20

【課題を解決するための手段】**【解決手段】****【0004】**

本考案は、断面が台形で角柱のネオジム磁石のチップは長さ20~25mm×底辺15~20mm×高さ5~7mm×底辺と平行なインパクト面7~10mm幅の寸法を備え、これをパターフェイスのスイートスポットにパターソールと垂直に装着してインパクト面でボールをヒットさせる練習に依り、スイートスポットでボールをヒットさせターゲット方向に正確にボールを打ち出し、且つ距離感を養う事に役立つ。

30

【考案の効果】**【0005】**

上述の様に、本考案のパッティングチップは、パターフェイスのスイートスポットにパターソールと垂直に装着してインパクト面でボールをヒットさせる練習をする事に依り、集中力とターゲット方向に正確にボールを打ち出し、且つ距離感を養い体得出来る。

【図面の簡単な説明】**【0006】**

【図1】本考案のパッティングチップの立体図と断面図である。

40

【図2】本考案のパッティングチップを市販パターに装着時の図である。

【考案を実施するための形態】**【0007】**

断面が台形で角柱のネオジム磁石のチップは長さ20~25mm×底辺15~20mm×高さ5~7mm×底辺と平行なインパクト面7~10mm幅の寸法を備え、これをパターフェイスのスイートスポットにパターソールと垂直に装着してインパクト面でボールをヒットさせる練習に依り、スイートスポットでボールをヒットさせターゲット方向に正確にボールを打ち出し、且つ距離感を養える形状

【符号の説明】**【0008】**

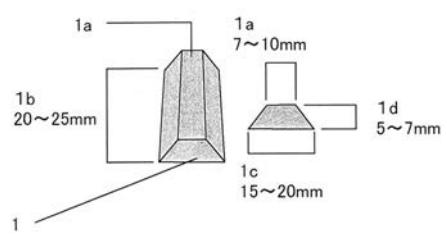
1 パッティングチップ

1a インパクト面

50

- 1 b チップ長さ
- 1 c チップ底辺（装着面）
- 1 d チップ高さ
- 2 市販パター
- 2 a スイートスポット
- 2 b パターソール

【図 1】



【図 2】

